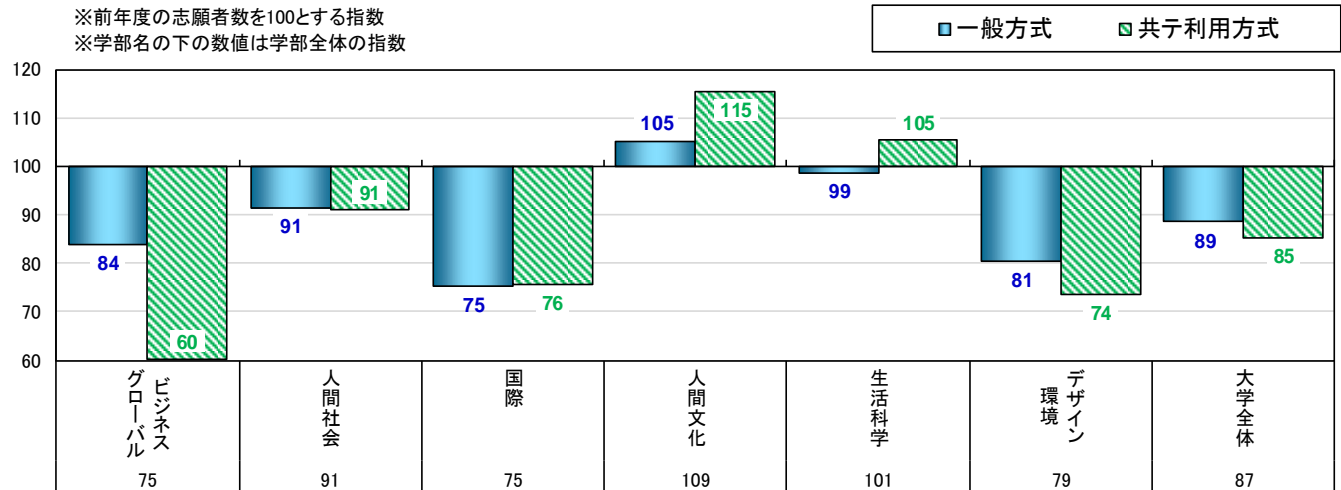


2021 年度入試状況分析【私立大】

昭和女子大：グローバルビジネス、国際にコロナ禍の影響 一般：-886 人 共テ：-550 人



入試変更点 学部名称変更：生活科学→食健康科学(2021年4月より)
 選抜方法：全学部<一般・A日程>…主体性評価を点数化して利用(合格ボーダーライン層(上位95%~105%)の受験生は、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価する。インターネット出願時に任意登録)
 グローバルビジネス(ビジネスデザイン)<共テ・II期(英語4技能試験活用方式)>
 …{(国 or 歴公 or 国)→高得点1科目}→{(国 or 歴公 or 国)→高得点2科目}

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、1,436人(87)の2年連続減少。学部別では、人間文化(109)は前年度大幅減少の反動で増加。一方で(グローバルビジネス)(75)、国際(75)はコロナ禍の影響を強く受けて、大幅減少。学部への改組2年目の(環境デザイン)(79)は大幅減少。方式別では、一般方式は886人(89)減少で4年連続減少、共通テスト方式は550人(85)の2年連続大幅減少。

<一般方式>

- グローバルビジネス(84)は、コロナ禍の影響が大きい系統であることに加えて、前年度増加の反動で大幅減少。学科別では、2学科とも大幅減少。
- 人間社会(91)は、2年連続減少。学科別では、(福祉社会)(149)は3年連続減少の反動で約1.5倍増。一方で、(初等教育)(77)、(心理)(80)は、いずれも2年連続大幅減少。(現代教養)(86)は3年連続減少。
- 国際(75)は、コロナ禍の影響が大きい系統であることから減少率25%の大幅減少。学科別では、2学科とも大幅減少。
- 人間文化(105)は、前年度大幅減少の反動は小さかったが、一般方式では唯一のやや増加。学科別では、(日本語日本文)(101)は前年度並。(歴史文化)(111)は前年度大幅減少の反動で増加。
- 生活科学(99)は、微減で前年度に学部へ改組された旧(環境デザイン)を除いた3学科合計で4年連続減少、前年度の減少率40%を超える大幅減少の反動はなかった。学科別では、(食安全マネジメント)(119)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、(健康デザイン)(85)は大幅減少。
- 環境デザイン(81)は、学部への改組2年目だが、前年度の旧生活科学(環境デザイン)から大幅増加した反動で大幅減少。

<共通テスト利用方式>

- グローバルビジネス(60)は、コロナ禍の影響が大きい系統であることから減少率40%の大幅減少。3年連続500人を上回っていた志願者数は300人余りに減少。特に、選抜方法を高得点1科目から高得点2科目に変更した(ビジネスデザイン)<共テ・II期(英語4技能試験活用方式)>(10)は志願者数が31人→3人に激減。
- 人間社会(91)は、前年度の大減少に引続き2年連続減少。学科別では、(福祉社会)は2年連続減少の反動で大幅増加。(現代教養)(108)は増加だが2年連続大幅減少の反動は小さかった。一方で、(初等教育)(73)、(心理)(80)はいずれも前年度減少率40%近い大幅減少に引続き2年連続大幅減少。
- 国際(76)は、コロナ禍の影響が大きい系統であることから2年連続大幅減少。学科別では、(国際)(72)は2017年度の新設後3年連続増加した反動で大幅減少、(英語コミュニケーション)(79)は2年連続減少率20%を上回る大幅減少。
- 人間文化(115)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、(歴史文化)(122)は大幅増加、(日本語日本文)(110)は増加。
- 生活科学(105)は、前年度に学部へ改組された旧(環境デザイン)を除いた3学科合計で大幅減少だった反動は小さく、やや増加に留まった。学科別では、(食安全マネジメント)(128)は前年度減少率30%を超える大幅減少の反動で大幅増加、(健康デザイン)(76)は大幅減少。
- 環境デザイン(74)は、学部への改組2年目だが、旧生活科学(環境デザイン)から継続して2年連続で増加した反動で大幅減少。